

お出かけ情報

夏休み化石教室

日時 8月21日(日)

内容 みふね化石ひろばにて化石の採集を行い、大地の成り立ちや化石となった大昔の生物について学習します。

定員	40組
対象者	小学生以上（ただし小中学生は保護者同伴）。
参加料	無料（ただし保険料1人100円が別途必要）。

申し込み方法

博物館ホームページの申込フォームまたは往復はがきに「夏休み化石教室 参加希望」と明記し、次の事項を添えてお申込ください。①参加者全員の氏名（ふりがな）、②年齢（学年）、③郵便番号、④住所、⑤電話番号、⑥メールアドレス。ホームページ申し込みおよびはがき1通につき1組様（車1台）まで申し込み可能です。お申し込みは1組様につき1回限りとさせていただきます。申し込み多数の場合は抽選となります。抽選結果はメール、または返信はがきにてお知らせします。

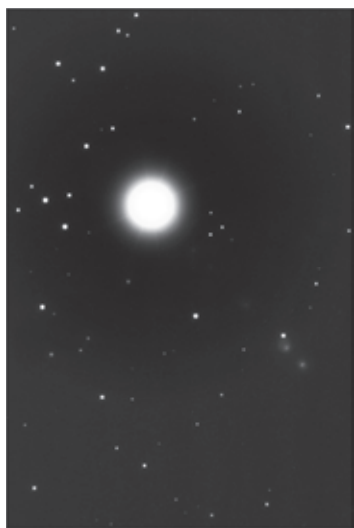
申込締切 7月31日(日)

申込先 〒861-3207 上益城郡御船町大字御船
995-6 御船町恐竜博物館 夏休み化石
教室係宛て

星空を見上げて ペルセウス座流星群

日時 8月12日(金) 19時～21時
内容 ペルセウス座流星群と火星・土星・アンタレスの観察をとおして、流星が発生するしくみや星空の観察を学びます。

定員 40名(小学生以上)
受付 7月12日(木)から受付中



保健カレンダー

■乳幼児健診

健診名	日程	対象者	受付時間
4 力月児健診	3日水	H28.3～H28.4月生	10時
7 力月児健診	3日水	H27.12月生	9時
3 歳児健診	3日水	H25.5月生	13時
	24日水	H25.6月生	
10力月児教室	17日水	H27.10月生	9時30分

■教室・相談

教室名	日程	対象者	受付時間
フック化物塗布	3日水	1歳～4歳	14時30分～15時30分
	24日水		
もぐもぐ教室 (離乳食教室)	10日水 ※要予約	H28.6月の4カ月児健診受診者	10時
妊婦・育児相談	17日水 ※電話予約	妊婦・産婦・乳幼児	13時30分～15時30分
母子健康手帳交付	毎週月曜日 ※電話予約	妊婦	13時30分～16時30分
健康相談 (電話予約をおすすめします)	常時	どなたでも可	8時30分～17時15分

※会場は、すべて保健センターとなります。

問 保健センター(健康推進係) ☎282-1602

あんしん納税

固定資産税と軽自動車税、町県民税、国民健康保険税の納付期限を延長しています。納期限が決まり次第、別途連絡します。

※納税通知書には、延長前の納期が記載されています。

休日当番医

7日	☐	よしむら内科循環器科医院	内・循	☎235-7773
7日	☐	古閑整形外科胃腸科医院	内・外・整	☎284-2010
11日	☒	からしまり小児科医院	小	☎235-6333
14日	☐	田上皮膚科クリニック	皮	☎281-1112
21日	☐	大串内科	内・小	☎234-7873
28日	☐	みふね眼科医院	眼	☎282-3711

※当番医療機関は予告なく変更になることがあります。受診前には必ず電話または、郡医師会ホームページでご確認ください！
※受診する際は必ず保険証をお持ちください！

むすばれ

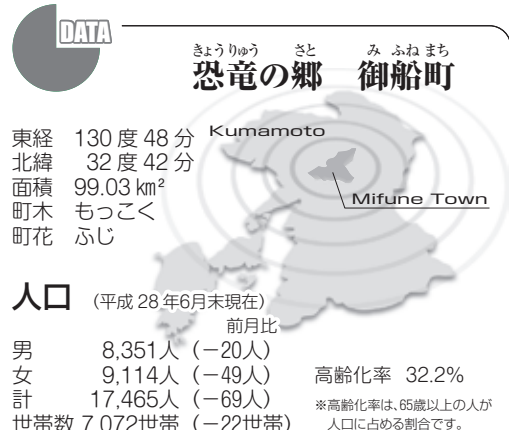
宮崎	雄一郎	北九州市
(牧鶴)	祈世蘭	辺田見
松永	智大	豊秋
(野口)	真奈美	高木
松永	寿明	滝尾
(入口)	麻登加	甲佐町
安田	智也	滝川
(坂本)	翔華	熊本市
6	6	6
27	17	15
6	1	
氏名	(旧姓)	婚姻日
		住所

うぶごえ

吉田	田中	村上	宮田	森松	増田	尾崎	中村	岩山	藤本	田口	氏名
琉風	真帆	雄星	夢叶	叶旭	優利	剣申	環那	朋未	悠之介	芹香	
敏樹	雄心	さゆみ	修司	賢容	潤平	三子春	祐介	義雄	裕也	結貴	保護者
木倉	陣	辺田見	小坂	辺田見	辺田見	滝尾	高木	滝川	辺田見	豊秋	
											住所

おくやみ

氏名(年齢)							死亡	住所
赤星 知治(63歳)	緒方 光子(97歳)	竹川ツキノ(100歳)	阿部 寅喜(90歳)	高橋 安治(62歳)	飯田 耕二(36歳)	乙丸 賢吉(79歳)	内村キヌエ(83歳)	
6 29	6 22	6 21	6 11	6 10	6 2	5 31	5 31	
水越	陣	辺田見	滝川	高木	辺田見	陣	水越	



熱中症は予防が大事！

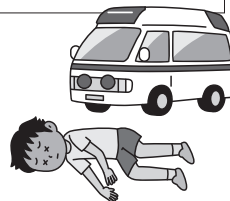
熱中症は気温や湿度が高い環境下で、体温調節の機能がうまく働かず、体内に熱がこもってしまうことで起こります。小さな子どもや高齢者、病気の方などは重症化しやすいので、特に注意が必要です。

熱中症は命にかかわる病気ですが、予防法を知っていれば防ぐことができます。熱中症を防ぐために、日常生活の中では、次のようなことに気をつけましょう。

1	暑さを避ける	屋外では、日傘や帽子を利用しましょう。屋内では、扇風機やエアコンの利用とともに、すだれやカーテンで直射日光を防ぐことも効果的です。
2	服装を工夫する	汗を吸収してくれる吸水性に優れた素材の服や下着を着ましょう。
3	こまめに水分を補給する	喉が渇いたと感じる前に、こまめに水分を補給することが大事です。たくさん汗をかいたときは、スポーツドリンクや塩あめなどで塩分も補給しましょう。なお、アルコールは尿量を増やし体内の水分を排出してしまうため、逆効果です。
4	急に暑くなる日に注意する	梅雨の合間に突然気温が上がった日など、体が暑さに慣れていないと熱中症が起こりやすくなります。
5	暑さに備えた体づくりをする	日頃から、汗をかく習慣を身につけておくと、熱中症になりにくくなります。
6	個人の条件を考慮する	熱中症の発生には、その日の体調が影響します。子どもや高齢者だけでなく、風邪などによる発熱や、下痢などによる脱水、さらに前日の深酒や、朝食抜きでも熱中症を起こしやすいので、注意が必要です。
7	集団活動の場ではお互いに配慮する	集団で活動する場合には、お互いの配慮や注意も必要です。

☆もし熱中症かなと思ったときは・・・

- ①すぐに医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう
- ②涼しい場所へ移動しましょう
- ③衣服をゆるめ、体を冷やして体温を下げましょう
- ④塩分や水分を補給しましょう
(おう吐したり、意識がない場合は、無理に飲ませることはやめましょう)



健康へのヒント

